



熊本地震で被災した 文化財の救援と修復に 御協力を



皆様からの浄財は
熊本地震で被災し
た文化財の救援と
復旧に役立ってます



■ 寄付金・義援金の受付窓口 ■

【銀行振込の場合】

三井住友銀行 上野支店 普通 8399622
口座名義：公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団

銀行振込の場合、振込者の確認が難しいため、領収書やお礼状発行等の必要上、下記財団まで事前に御連絡をいただけますと幸いです。

【郵便振替の場合】

振替番号：00160-5-12319
加入者名：公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団
通信欄に「熊本地震」とお書きください。

■ 募金についてのお問合せ ■

公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-50 電話：03-5685-2311 URL：<http://www.bunkazai.or.jp/>

熊本地震で被災した文化財の救援と修復に御協力を

平成28年4月14日以降、熊本県を中心に相次いで発生している地震で尊い命を落とされた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた全ての方々に心からのお見舞いを申し上げます。

文化庁では、公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団が平成24年度に開始した東日本大震災被災文化財復旧支援事業に全面的な協力を行ってまいりました。本年度で5年となりますが、おかげ様で、約4億4,300万円の浄財を頂き、各種被災文化財181件の復旧支援が行われてきました。この場を借りて、厚くお礼を申し上げます。

このたびの熊本地震でも、九州地域の多くの文化財が被災しました。国が指定等した文化財は被害件数が150件に及び、熊本城や阿蘇神社等の被害の甚大さは、報道でも大きく取り上げられています。しかし、この他にも県指定や市町村指定、未指定ではあっても地域の核となる社寺や民家、伝統行事に関わる建物や道具、民俗慣習を伝える資料等が被害に遭っていると考えられます。

地域の歴史と文化、共通の思い出や記憶を大切にしながら、その後の生活再建やまちの復興を図るためには、このような文化財の被害状況を早期に確認し、救済し、必要な復旧の対策を講じる必要があります。

文化庁では、被災県の要望に基づき、関係団体等と連携し、熊本地震で被災した文化財建造物の被害状況を把握し、応急措置や復旧のための技術支援を行うための文化財ドクター派遣事業を開始しております。また、被災した動産文化財を調査・救援し、安全なところに緊急避難させるための文化財レスキュー事業を進めています。

被災した多数で多様な文化財の修復を行うためには、国をあげての支援と協力が必要です。文化庁としても、これらの取組を進めていくため、既存予算の活用や補正予算の確保等に努めてまいりますので、多くの方々の御理解と御協力を切にお願い申し上げます。



平成28年6月
文化庁長官

宮田 亨平